



— 今週のポイント —

政治：トルコ大国民議会、フェイク・ニュース対策法案を可決

経済：IMFによるトルコの経済成長予測改定

9月のインフレ率、イスタンブール 107%

社会：ミシュランガイド、イスタンブール版を発表

政治

【内政】

●スカーフ着用に関する論争

・CHP、スカーフ着用に関する法案を提出

10月4日、CHPは、女性のスカーフ着用に関する法案をトルコ大国民議会手に提出。(10月4日付け [C](#))

・エルドアン大統領、CHP 提出法案にコメント

10月10日、エルドアン大統領、閣議で女性のスカーフ着用に関する憲法改正について議論すると発言。(10月10日付け [H](#))

●イスタンブール市内6区、滞在許可の新規発行を停止

10月8日、ソイル内相は、イスタンブール市内6区(クチュクチェクメジェ区、バシヤクシェヒル区、バージラル区、アヴジュラル区、パフチリエヴレル区、スルタンガズィ区、エセンレル区、ゼイティンブルヌ区)において、外国人の新規滞在許可証発行を認めないと発表。(10月8日付け [HDN](#))

●トルコ大国民議会、フェイク・ニュース対策法案を可決

10月13日、トルコ大国民議会は、フェイク・ニュース対策を追記した報道及びSNS関連法の修正法案を可決。(10月14日付け [HDN](#))

【外交】

●トルコ・南北アメリカ関係

・大統領府報道官、米国大統領補佐官と会談

10月2日、カルン大統領府報道官は、サリバン米国国家安全保障問題担当大統領補佐官と会談を実施し、政治・経済・国防分野における二国間協力に関し協議。(10月2日付け [トルコ大統領府](#))

・米国政府、トルコ政府へのF-16売却条件を緩和

10月12日、ヒュリエット・デイリー・ニュース紙は、米国上院における国防権限法(NDAA)法案において、トルコ政府へのF-16戦闘機売却を制限する2つの条項が含まれないと報道。(10月12日付け [HDN](#))

・トルコ外務省、シリア情勢に関する米国大統領令を非難

10月13日、トルコ外務省は、シリア情勢に関する米国大統領令が延長されたことを受け、同大統領令がシリア北部における軍事作戦に関する根拠のない主張を含んでいると非難。また、同省は、米国政府に対し、PKKの関係組織であるYPGへの関与停止を望むと発表。(10月13日付け [トルコ外務省](#))

●トルコ・欧州関係

・エルドアン大統領、ロシア大統領と電話会談

9月29日、エルドアン大統領は、プーチン大統領と電話会談を実施し、ウクライナとの和平交渉におけるイスタンブール合意の延長などの重要性を伝達。(9月30日付け [HDN](#))

・大統領府報道官、ウクライナ大統領府長官と会談

10月2日、カルン大統領府報道官は、イェルマーク大統領府長官と会談を実施し、ウクライナの主権及び領土の一体性を前提とした停戦交渉などに関し協議。(10月2日付け [トルコ大統領府](#))

・エルドアン大統領、チェコを訪問

10月6日、エルドアン大統領は、欧州政治共同体の会合に出席するためチェコを訪問。(10月6日付け [トルコ大統領府](#))

・エルドアン大統領、アルメニア首相と会談

10月6日、エルドアン大統領は、欧州政治共同体の会合に出席中のパシニャン首相と会談を実施。(10月6日付け [トルコ大統領府](#))

・エルドアン大統領、ロシア大統領と電話会談

10月7日、エルドアン大統領は、プーチン大統領と電話会談を実施し、ロシア・ウクライナ間の軍事衝突及び二国間関係に関し協議。エルドアン大統領は、トルコ政府がロシア・ウクライナ間の仲介を担う用意があると発言。(10月7日付け [トルコ大統領府](#))

・外相、ウクライナ外相と電話会談

10月10日、チャヴシュオール外相は、クレーバ外相と電話会

談を実施し、ロシア軍によるキーウを含む主要都市に対するミサイル攻撃の現状に関し協議。(10月10日付け [HDN](#))

・トルコ外務省、欧州委員会発表の国別報告書を非難

10月12日、トルコ外務省は、欧州委員会が発表した国別報告書内のトルコに関する記述に関し、ギリシャ及びキプロスの主張のみを反映していると非難。また、同省は、報告書がトルコ政府のEUによる対ロシア制裁への不参加を非難していることを疑問視。(10月12日付け [トルコ外務省](#))

・エルドアン大統領、ロシア大統領と会談

10月13日、エルドアン大統領は、プーチン大統領と会談を実施し、ロシア産穀物及び肥料を、トルコを通じ開発途上国に輸出する決意を表明。(10月13日付け [トルコ大統領府](#))

●トルコ・中東関係

・CHP 党首、ワシントンポスト紙を訪問

10月12日、クルチダルオール CHP 党首は、ワシントンポスト紙を訪問し、在イスタンブール・サウジアラビア総領事館で殺害されたワシントンポスト紙のコラムニスト、カショギ氏の関係者に哀悼の意を表明。また、同党首は、同事件の裁判をサウジアラビアに移管したことを非難。(10月12日付け [C](#))

・カタール首長、トルコを訪問

10月13日、トルコ大統領府は、エルドアン大統領の招待に応じ、タミーム首長が13日から2日間、トルコを訪問すると発表。(10月13日付け [トルコ大統領府](#))

●トルコ・国際機関関係

・国連トルコ政府常駐代表、ロシア政府を非難

10月11日、シニルリオール国連トルコ政府常駐代表は、ロシア政府によるウクライナ東部における違法な住民投票の実施と併合発表を非難する安全保障理事会決議案への賛同を表明。(10月11日付け [DS](#))

・エルドアン大統領、第6回 CICA 首脳会議に出席

10月13日、エルドアン大統領は、第6回アジア相互協力信頼醸成措置会議(CICA)首脳会議に出席し、現在の安全保障体制は、国際情勢の新たな理解に基づき、公正、公平、包括的なものに再構築されるべきであると発言。(10月13日付け [トルコ大統領府](#))

経済

●国内経済

・天然ガス消費価格の上昇

10月1日、BOTAS は、天然ガスの消費者価格を産業別に改訂、前月比でツーリズムは25%、重工業は50%近くの値上げを発表。(10月1日付け [D](#))

・トルコの雇用に関する見通し

10月1日、Manpower グループは、41か国・4万人の雇用主を対象に実施した、2022年第4半期雇用見通し調査において、トルコの雇用は強化されるとの見通しを発表。(10月1日付け [D](#))

・発電施設の設置に関する規則改正

10月1日、エネルギー市場規制局(EMRA)は、規則改正により、企業等による発電施設の設置場所を同企業等の敷地内に

限定するとの制限を撤廃。(10月1日付け [D](#))

・サビハ・ギョクチェン空港メトロの開通

10月1日、カドキョイを始点(終点)とする地下鉄 M4 メトロラインにおいて、タヴシャンテベからサビハ・ギョクチェン空港の区間が開通。(10月2日付け [H](#))

・9月のインフレ率、イスタンブール 107%に

10月1日、イスタンブール工業会議所(ITO)は、9月のイスタンブールの小売価格指標に基づくインフレ率が前年同月比で107.42%増となったと発表。(10月1日付け [D](#))

・電化製品のエネルギー表示に関する官報改正

10月7日、官報の改正により、食洗機、洗濯機及び冷蔵庫等の電化製品に対して、エネルギー消費量等の表示が義務付け。(10月7日付け [D](#))

・PTT、配達車両の8割を電気自動車へ

10月7日、PTT は、2030年までに、配達に使用する車両の80%を電気自動車へ転換させるとの目標を発表。(10月7日付け [AA](#))

・トルコ、ソーラーパネル生産で世界第2位を目指す

10月8日、ヴァランク産業・科学技術相は、トルコはソーラーパネルの生産において世界第3位(約8ギガワット)であり、来年には第2位を目指すと言。(10月8日付け [AA](#))

・バルケシル県で、新たな工業団地が開所

10月9日、バルケシル工業団地(バルケシル県バンドウルマ地区等)の開所式がエルドアン大統領出席の下で開催され、42の工業施設(うち16は工場)がオープン。(10月9日付け [D](#))

・トルコの失業率、1桁台に低下

10月10日、アナドル通信社は、トルコ統計庁のデータに基づくトルコの失業率が約8年半ぶりの低さである9.6%へ低下した一方、雇用者の割合が2005年以来で最高水準であると報道。(10月10日付け [AA](#))

・トルコのテキスタイル輸出、世界におけるシェアを拡大

10月10日、イスタンブール・テキスタイル輸出業者協会(ITHIB)のオクスズ会長は、トルコの世界全体のテキスタイル輸出におけるシェアは過去最高の3.6%であり、世界トップ3を目指すと言。輸出業者協会(TIM)のギュルテペ会長は、2022年の同分野におけるトルコの輸出額は320億米ドルを超えると予測。(10月10日付け [HDN](#))

・Turksat-6A、2023年に打ち上げ予定

10月11日、カラスマイルオール運輸・インフラ相は、国営衛星通信社(TURKSAT)による新衛星 Turksat-6A を2023年に打ち上げ予定であり、トルコは宇宙事業分野で世界トップ10になると発言。(10月11日付け [AA](#))

・サバンジュ・ホールディング、再エネ関連新会社を設立

10月11日、サバンジュ・ホールディングは、トルコ及び米国における、再生エネルギー関連の新会社の立ち上げを発表。(10月11日付け [D](#))

・トルコの長期エネルギー・ロードマップ策定を発表

10月12日、パイラクトル・エネルギー・天然資源副大臣は、ト

ルコが間もなく 2053 年のゼロ・エミッション目標の達成に向けた新たな長期エネルギー・ロードマップを発表すると発表。(10月12日付け [DS](#))

・世界最大級の魚冷凍運搬船がトルコで製造

10月12日、ヴァランク産業・科学技術相は、トルコで製造された世界最大(直径約 108m)の魚冷凍運搬船により、1日当たり 450 トンの魚を捕獲し 4 時間で冷凍、世界各地の港へ輸送することが可能になるだろうと発言。(10月12日付け [AA](#))

・中銀、年末のインフレ率予測を更新

10月14日、デュニヤ紙は、トルコ中銀調査によれば、2022 年末時点でのインフレ率予測が 67.78%(9 月時点の予測は 67.73%)になったと報道。(10月14日付け [D](#))

・トルコの住宅販売、大幅に減少

10月14日、デュニヤ紙は、9 月のトルコ国内における住宅販売数は 113,402 件であり、前月から 8.17%、前年同月からは 22.9%の減少となったと報道。(10月14日付け [D](#))

●国際経済

・S&P、トルコの信用格付を引き下げ

9月30日、国際信用格付会社 S&P は、財政・金融政策の緩慢さ、外貨準備高の低さや、トルコ・リラのボラティリティ等を理由に、トルコの長期信用格付を B+から B に引き下げ。(9月30日付け [D](#))

・マレーシア投資開発庁、イスタンブールに事務所開設

9月30日、マレーシア投資開発庁(MIDA)は、イスタンブールに同庁の事務所を開設。マレーシア・トルコ間で周辺国を含む地域への投資拡大を相互に視野。(9月30日付け [AA](#))

・トルコ、リビアとのエネルギー探掘に係る協力に合意

10月3日、チャヴシュオール外相は、リビアの領海におけるエネルギー探掘の可能性を含む経済協力について、リビアと合意した旨発表。(10月3日付け [DS](#))

・トルコ、ロシアへの天然ガス料金支払の延期を依頼

10月4日、ブルームバーグ紙は、トルコ政府高官がロシアに対し、高騰するエネルギー代支払による経済へのダメージを緩和するために、天然ガス料金の支払を 2024 年まで延期することを依頼したと報道。(10月4日付け [Bloomberg](#))

・デンマークとトルコのエネルギー協力合意が大詰め

10月4日、デンマーク・エネルギー庁(DEA)・国際協力センターのアドバイザーは、デンマーク・トルコ間のエネルギー協力合意が最終段階に入ったと発言。(10月5日付け [DS](#))

・TANAP 天然ガス供給に関し、アゼルバイジャンと合意

10月6日、トルコ政府高官は、TANAP を通じたアゼルバイジャンからトルコ・欧州への天然ガス供給量について、近い将来に現在の年間 160 億m³から倍増させることについてアゼルバイジャンと合意した旨発表。(10月7日付け [DS](#))

・韓国、スワップ合意に基づきトルコ中銀へ資金送金

10月7日、デイリー・サバフ紙は、韓国が 2021 年の 20 億米ドル規模のトルコとのスワップ合意に基づき、先週 7 億 8,000 万米ドル相当の資金をトルコ中銀へ送金し、同合意に基づく総取引額はこれまでに約 10 億米ドルに達したと報道。(10月7

日付け [DS](#))

・中国・ベトナムからの製品輸入に対するアンチ・ダンピング

10月8日、官報は、中国及びベトナムからのバイク向けタイヤ・部品及び中国からの鉄・鋼製品の一部輸入品について、アンチ・ダンピング措置を継続する旨決定。(10月8日付け [D](#))

・EBRD、QNB ファイナンスへ 2,500 万ユーロの融資

10月8日、ヒュリエット・デイリー・ニュース紙は、EBRD が、QNB ファイナンス銀行のグリーン投資に係る中小企業向け融資を支援するために、新たに 2,500 万ユーロの融資を行うと報道。(10月8日付け [HDN](#))

・IMF によるトルコの経済成長予測改定

10月11日、IMF は、トルコの 2022 年の経済成長予測を、7 月予測の+4%から+5%へ引き上げた一方、2023 年の同予測を+3.5%から+3%へ引き下げ。(10月8日付け [HT](#))

・過去1年間の計上赤字額、過去4年で最大の 409 億米ドル

10月11日、トルコ中央銀行は、8 月時点における1年間(過去連続の 12 か月分)の経常赤字額が、1年間の赤字額として過去4年間で最大の 409 億米ドルとなったと発表。(10月11日付け [D](#))

・エネルギー・天然資源相、ロシアの提案について議論すべき

10月12日、ドンメズ・エネルギー・天然資源相は、プーチン大統領による、トルコに欧州向けガスパイプラインの供給ハブを設置するとの提案について、議論すべきであると発言。(10月12日付け [ロイター通信](#))

・トルコ企業、浮体式発電プラントの提供について交渉中

10月13日、デイリー・サバフ紙は、世界有数の浮体式発電プラント企業 Karpoweship が、欧州4か国との間で、2ギガワット規模の浮体式発電プラントの提供に関して交渉を行っているとして報道。(10月13日付け [DS](#))

治安

●カドゥキョイ区の爆発事故、テロ事件の可能性を否定

10月11日、ソイル内相は、イスタンブール市カドゥキョイ区で発生した爆発事故に関し、捜査は継続しているものの、現時点ではテロ組織との関連は見えていないと発表。(10月11日付け [SZ](#))

●イスタンブール港で大量のマリファナを押収

10月11日、イスタンブール県警麻薬対策部は、イスタンブール市アンバルリ港においてマリファナ 1.5 トンを押収し、麻薬密輸の容疑で 5 人を逮捕。(10月11日付け [AA](#))

社会

●トルコの国際線、世界 130 か国・341 地点へ

10月6日、カライスマイルオール交通・インフラ相は、トルコの国際線ネットワークが 130 か国・341 地点に達したと発表。(10月6日付け [D](#))

●歴史的ハمام、約 260 万米ドルで売却

10月11日、ヒュリエット・デイリー・ニュース紙は、イスタンブール市ウスキュダル区に所在する、オスマン帝国時代の 1778 年に建造されたベイレルベイ・ハمامが、4,800 万トルコ・リラ(約

260 万米ドル)で売却されると報道。(10 月 11 日付け [HDN](#))

●**ミシュランガイド、イスタンブール版を発表**

10 月 11 日、ミシュランガイド・イスタンブールが発表され、全 53 のレストランのうち、2 つ星が 1 店舗 (Fatih Tutak)、が 1 つ星が 4 店舗 (Mikla、Nicoke-Tomtom、Yenikoy 及び Neolokal)、NOBU が日本食レストランとして掲載。(10 月 11 日付け [HT](#))

●**ドルマバフチェ宮殿の一部、改装**

10 月 12 日、ヒュリエット・デイリー・ニュース紙は、イスタンブール市所在のドルマバフチェ宮殿内にある、建国の父アタテュルク氏が亡くなった 71 号室の補修工事が開始されたと報道。一般公開は、11 月 10 日の予定。(10 月 12 日付け [HDN](#))

●**国内 3 大学、世界大学ランキング 500 位以内にランクイン**

10 月 14 日、ヒュリエット・デイリー・ニュース紙は、英国「Times Higher Education」紙が発表する世界大学ランキングにトルコから 61 校が選出され、チャンカヤ大学、コチ大学、サバンジュ大学が 400 位から 500 位の間にランクインしたと報道。(10 月 14 日付け [HDN](#))

注：本文中の略語の正式名称は以下の通りです。

機関・団体等

略語	正式名称	略語	正式名称
AFAD	緊急災害事態対応庁	PKK	クルディスタン労働者党
AKP	公正発展党	PYD	シリア民主主義連合党
BDDK	銀行規制監督庁	RTUK	ラジオ・テレビ高等機構
BOT	建設・運営・譲渡方式	SNC	シリア国民評議会
CHP	共和人民党	SPK	証券取引監査院
DHKP/C	革命人民解放党/戦線	THY	ターキッシュ・エアラインズ
HDP	人民民主党	TJKA	トルコ協力調整庁
IDO	イスタンブール海上フェリー会社	TOKI	トルコ集合住宅開発局
ISO	イスタンブール工業会議所	TPAO	トルコ石油公社
ISID/ISIL	イラク・レバントのイスラム国	TUBITAK	トルコ科学技術研究機構
ITO	イスタンブール商業会議所	TUIK	トルコ統計庁
KRG	クルディスタン地域政府	TUPRAS	トルコ石油精製会社
MHP	民族主義者行動党	TUSIAD	トルコ産業・実業家協会
MIT	国家情報庁	YOK	高等教育委員会
MUSIAD	トルコ独立産業家・実業家協会	YSK	高等選挙委員会

引用メディアの略称

略語	正式名称	略語	正式名称
AA	Anadolu News Agency	SZ	Sözcü
BG	Bir Gün	HDN	Hürriyet Daily News
C	Cumhuriyet	HT	Haberturk
D	Dünya	IA	Ihlas News Agency
DS	Daily Sabah	M	Milliyet
H	Hürriyet	S	Sabah

在イスタンブール日本国総領事館

電話：0212-317-4600、FAX：0212-317-4604

WEB：https://www.istanbul.tr.emb-japan.go.jp/itprtop_ja/index.html

Facebook：<http://www.facebook.com/Japonya.Istanbul.Baskonsoloslugu>

●トルコに90日以上滞在される方は総領事館に在留届を提出願います。

●新たに配信希望される方、あるいは今後の配信を希望されない方は、以下のメールアドレスにご連絡ください。

istanbulweekly@it.mofa.go.jp

【被害】

イスタンブール邦人被害統計								
2022.10.01～2022.10.14 ※総領事館に訴出があったものを集計								
	窃 盗		詐 欺		ぼったくりバー		高額絨毯購入(相談)	
	今週	通算	今週	通算	今週	通算	今週	通算
2022年	0件	2件	0件	1件	0件	5件	1件	4件

【新着情報】

- [バルタリマヌ日本庭園で日本茶イベントを開催しました](#)
- [令和5年\(2023年\)国際交流基金助成公募プログラムのご案内](#)
- [バルタリマヌ日本庭園で第4回総領事杯子ども囲碁トーナメントを開催しました](#)
- [イスタンブールジャパンウィーク\(10月13-20日\)](#)
- [「RISING SOUL」中村天平ピアノコンサート\(イスタンブール・イズミル\)](#)

【新型コロナ・サル痘関連情報】

- [トルコにおける4回目ワクチン接種\(新型コロナウイルス関連情報\(第129報\):7月14日\)](#)
- [新たな水際対策措置\(水際対策強化に係る新たな措置\(30\)\)](#)
- [新たな水際対策措置\(3回目以降の接種に有効とするワクチンの追加\)](#)
- [各国に対する新型コロナウイルスにかかる感染症危険情報の発出\(レベルの引下げ及び維持\)](#)
- [新型コロナウイルス感染症に関する新たな水際対策措置\(出国前検査陰性証明保持の見直し\)](#)
- [【9月7日開始】新たな本邦水際対策について\(新型コロナウイルス関連情報\(第130報\):9月6日\)](#)

※掲載内容は、トルコの報道等をまとめたものです。

- [新型コロナウイルス感染症に関する新たな水際対策措置\(自宅等待機者の検査方法の見直し\)](#)
- [新型コロナウイルス感染症に関する新たな水際対策措置\(2022年10月11日以降適用\)](#)
- [【10月11日開始】ビザ免除の再開等について\(新型コロナウイルス関連情報\(第131報\):9月26日\)](#)
- [本邦での海外在留邦人等向けワクチン接種事業\(小児接種\(3回目接種\)開始\)](#)
- [本邦での海外在留邦人等向けワクチン接種事業\(期間延長:2023年3月まで\)](#)
- [サル痘の発生状況\(複数国での発生\)\(その14\)](#)
- [イスタンブールにおける発表事件の発声\(10月8日\)](#)

【領事部】

- [領事窓口業務における予約制の導入について](#)
- [海外滞在者の運転免許証の更新に係る今後の対応について](#)
- [在外選挙人登録申請\(来館が困難な方に対する特例措置について\)](#)
- [ウクライナから退避された方への査証取得に係るご案内](#)
- [海外居住が確認された国民年金第3号被保険者の事務取扱について](#)
- [海外へ渡航される皆様へ:感染症予防について](#)
- [イスタンブール総領事館における査証窓口の混雑](#)
- [在留状況確認調査:協力依頼](#)
- [2023年度教科書\(前期用\):要望調査](#)